

第3回日独環境フォーラム

低炭素社会の構築に向けての

キーテクノロジー e-Mobility 関連技術

2010年9月7日(火)～8日(水)

連邦政府プレス・ビジターセンター、ベルリン/ドイツ



Deutsche Bundesstiftung Umwelt

ご挨拶

私たちの自然な生息環境を維持して行くためには、地球の気温上昇を2度以下に抑えなくてはなりません。そのためには、産業先進国の温室効果ガス排出量を2050年までに80~95%削減することが求められています。このことは生態学的な目標というだけではなく、技術的な革新と大きな経済効果をもたらすことを意味するもので、特に大きな成長を続ける自動車産業に当てはまります。このような観点からも、運輸部門における脱炭素化が長期的な重要課題として位置づけられています。

今、自動車システムは歴史的な転換期を迎えようとしており、エレクトロモビリティ分野における開発が大きく前進しています。ドイツ連邦政府は、2020年までに100万台の電気自動車を走行させることを目標としています。また、日本も同年までに、自動車の新車販売のうち2台に1台が電気自動車を含む次世代自動車になることを目指しており、両国は運輸部門で地球温暖化問題の解決に貢献すべく世界各国の牽引役となっています。

電気自動車は、地球環境にやさしく、ユーザーが利用しやすく、さらに経済性があれば、持続可能なモビリティの重要な構成要素の一つとなるものです。電気自動車が地球温暖化対策の有効な対策となりうるためには、再生可能エ

ネルギーによる充電が不可欠であり、インテリジェントな系統連系のほか、一般市民の理解やコスト面も大きな課題となります。そのためにも、エネルギーや自動車などの関連産業は、共通のビジネスモデルを創造して行くべきでしょう。

第3回日独環境フォーラムが、現状の技術や将来の戦略についての情報交換の場となるとともに、技術やインフラの研究開発に向けた共同プロジェクト創出の契機となることを切に願っています。同時に、エレクトロモビリティの拡充に必要なインフラやユーザーが利用しやすい環境の構築などが、より迅速で経済的に推進されることに繋がれば大変嬉しく思います。

本フォーラムが活発な協議の場となりますことを祈念するとともに、皆様のご尽力に感謝の意を表します。



ドイツ連邦環境・自然保護・原子力安全省大臣
ノルベルト・レットゲン

主催

ドイツ連邦環境・自然保護・原子力安全省 (BMU)
独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
ドイツ連邦環境財団 (DBU)

後援

経済産業省 (予定)

言語

日独同時通訳

参加費

無料

参加申込み

事前のお申込みが必要です。お申込み方法は中ページをご覧ください。締切り 2010年8月6日 (金)

期日前でも満席になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

9月7日 (火)

09:00 **参加者受付開始**

09:30 **開会の辞および挨拶**

司会：ハイデルベルクエネルギー・環境研究所 (Ifeu)

ウルリヒ・ヘプフナー

ドイツ連邦環境・自然保護・原子力安全省

政務次官 ウルスラ・ハイネン-エッセル

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

理事 植田 文雄

10:10 **基調講演：低炭素交通社会のビジョン**

「地球温暖化対策の一環としてのエレクトロモビリティ」

フラウンホーファー協会システム・技術革新研究所 (ISI)

エネルギー経済部事業部長 マルティンク・ヴィーチェル

「日本における自動車の環境・エネルギー問題対策とモビリティに関するビジョン」

東京大学名誉教授 新エネルギー導入促進協議会代表理事 石谷 久

11:00 **質疑応答**

11:30 **休憩**



Heinen-Esser



Hoepfner



Ueda



Wietschel



Ishitani

11:50

セッション1. 政策動向

「低炭素交通社会の実現に向けた一戦略としてのエレクトロモビリティ」

ドイツ連邦環境・自然保護・原子力安全省

環境・保健、設備安全・交通部

部長 フベルト・シュタインケムペル

「日本における電気自動車普及に向けた取り組み」

経済産業省 自動車課 電池・次世代技術室

課長補佐 川口 征洋

12:30

質疑応答

12:50

昼食休憩



Steinkemper



Kawaguchi

9月7日 (火)

14:00 セッション2. インテリジェントな系統連系および規格化

司会： 東大名誉教授・新エネルギー導入促進協議会代表理事 石谷 久

「エレクトロモビリティと再生可能エネルギーの両立に向けた可能性と挑戦」

シーメンス AG

戦略・技術部門 副社長 ゲルノット・シュピーゲルベルグ

「日本におけるスマートグリッドの取り組みとエレクトロモビリティによる課題」

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

エネルギー・環境技術本部 スマートコミュニティ推進室

室長代理 諸住 哲

「電気自動車のサービスコンセプトとエレクトロモビリティの系統連系課題」

E.ON AG

E-モビリティ・プロジェクト 戦略&ビジネス開発部 ミハエル・ヴェルティン

15:00 質疑応答

15:30 休憩



Spiegelberg



Morozumi



Weltin

16:00 **セッション2. (続) インテリジェントな系統連系および規格化**

「エレクトロモビリティの成功要因としての標準化・規格化」

DIN、VDEにおける電気技術・電子機器・情報技術ドイツ委員会 (DKE)
規格化部門長 ステファン・ホイジンガー

「日本における蓄電池の安全等にかかる標準化・規格化の考え方」

財団法人 日本自動車研究所 FC・EV 研究部 標準化グループ
グループ長 主任研究員 富岡 秀徳

「資源の戦略と電池のリサイクルについて」

エコ研究所
インフラ&企業部門 部長 マティアス・ブヒェルト

17:00 **質疑応答**

17:30 **終了**

18:30 **レセプション**

会場：ドイツ復興金融公庫 (KfW) 歴史の間カッセンザール



Heusinger



Tomioka



Buchert

9月8日 (水)

09:30

セッション3. 蓄電技術と充電技術

司会：NEDO 欧州事務所 所長 飯田 陽一

「ドイツにおける蓄電池技術開発のトレンド」

ミュンスター大学 ミュンスター電気化学エネルギー技術 (MEET)

バッテリーコンペテンスセンター所長 マルティン・ヴィンター

「日本における蓄電池技術開発のトレンド」

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

蓄電技術開発室 室長 弓取 修二

「ドイツにおける充電コンセプトの動向」

ファッテンファル ヨーロッパ イノベーション社

事業開発部 部長 カールフリードリッヒ・エックハルト

「急速充電技術の動向」

東京電力株式会社 技術開発研究所

電気自動車担当部長 電動推進グループマネージャー 姉川 尚史

11:00

質疑応答

11:30

休憩



Lida



Winter



Yumitori



Eckhardt



Anegawa

11:50 **セッション4. モデルプロジェクトおよびビジネスモデル**

司会：ドイツ連邦環境財団 理事会役員 マルティン・イエニッケ

「ドイツにおける電気自動車普及の可能性と課題」

フォルクスワーゲン AG

コンツェルン研究部部長 コルゲン・レオヘルド

「日本における自動車メーカーのエレクトロモビリティ普及の戦略」

トヨタ自動車株式会社

技術統括部 先端・先行企画室 主幹 岡島 博司

12:30 **質疑応答**

12:50 **昼食**

14:00 「長崎 EV & ITS プロジェクト」

長崎県 産業労働部

政策監 鈴木 高宏

「ベルリンにおける MINI E- モデルプロジェクト：成果と政策的推論」

BMW AG

政策リレーション部 部長 トーマス・ベッカー

「急速充電のインフラのビジネスモデル」

東京電力株式会社 技術開発研究所

電気自動車担当部長 電動推進グループマネージャー 姉川 尚史

-
- 15:00 質疑応答
- 15:30 レジメ
- 16:00 終了
非公式の交流会 (飲み物)



Jaenicke



Leohold



Okajima



Suzuki



Becker

フォーラム会場

連邦政府プレス・ビジターセンター (PBZ)

Presse und Besucherzentrum der Bundesregierung (PBZ)

Dorotheenstraße 84, 10117 Berlin, Germany


T: +49 (0)30 18 272-0

F: +49 (0)30 18 10 272-0

PBZ への入口

Reichstagsufer 14, 10117 Berlin

連邦政府プレス・ビジターセンター (PBZ) は連邦報道局 (BPA) と同じ敷地内にあります。

最寄駅 : Friedrichstraße (S-Bahn/近郊鉄道、U-Bahn/地下鉄) 

レセプション会場 (9月7日 18:30~)

ドイツ復興金融公庫 (KfW) 歴史の間カッセンザール

Historischer Kassensaal in der Berliner Niederlassung der KfW

Behrenstraße 33, 10117 Berlin, Germany

会場案内





お問い合わせ

NEDO エネルギー対策推進部 吉田・藤崎

T: 044-520-5182

参加お申込み

以下のホームページからお申し込みください。(先着順)

ECOS GmbH

www.ecos-consult.com